

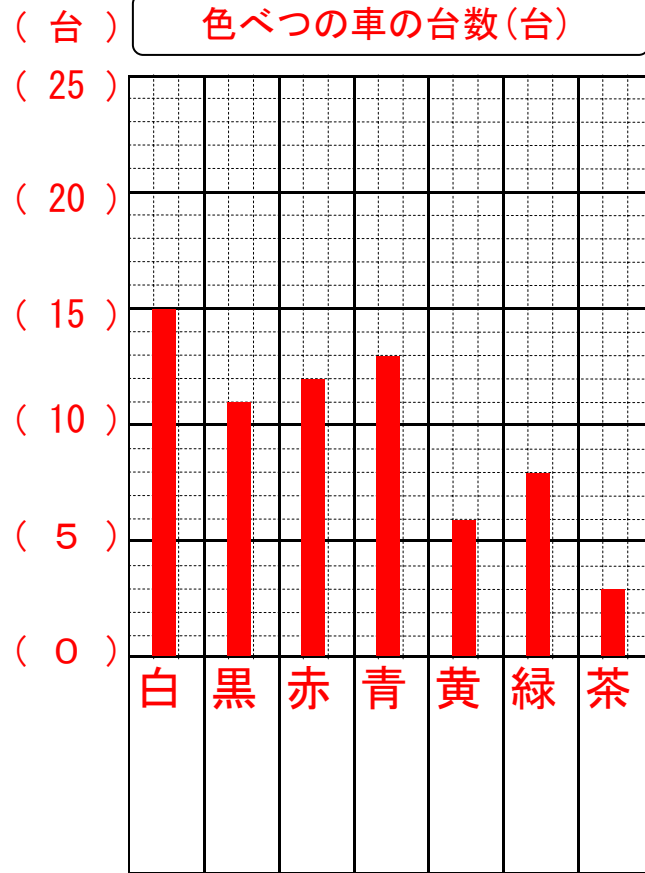


# 車の数をぼうグラフに表そう

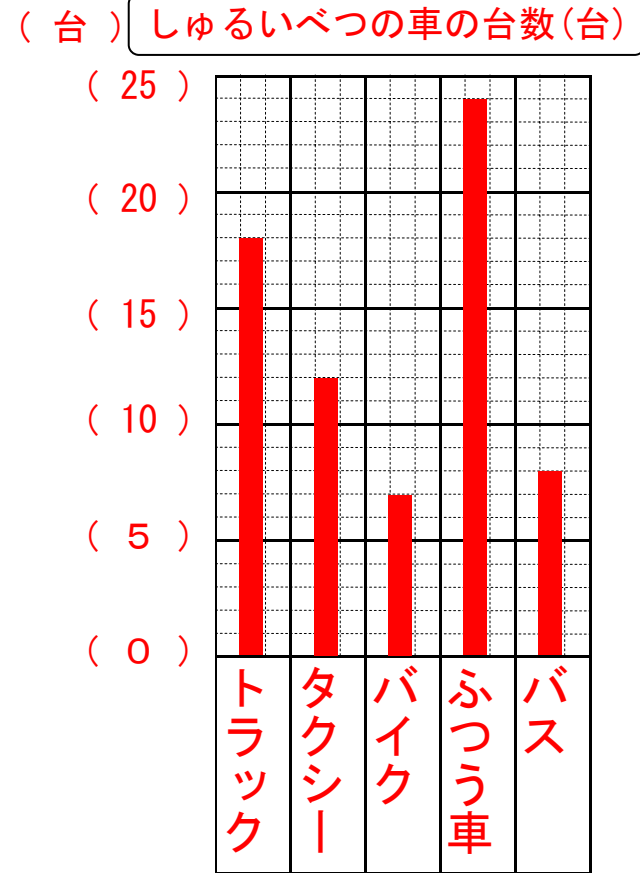
3年 組 番 月 日 ( )

氏名

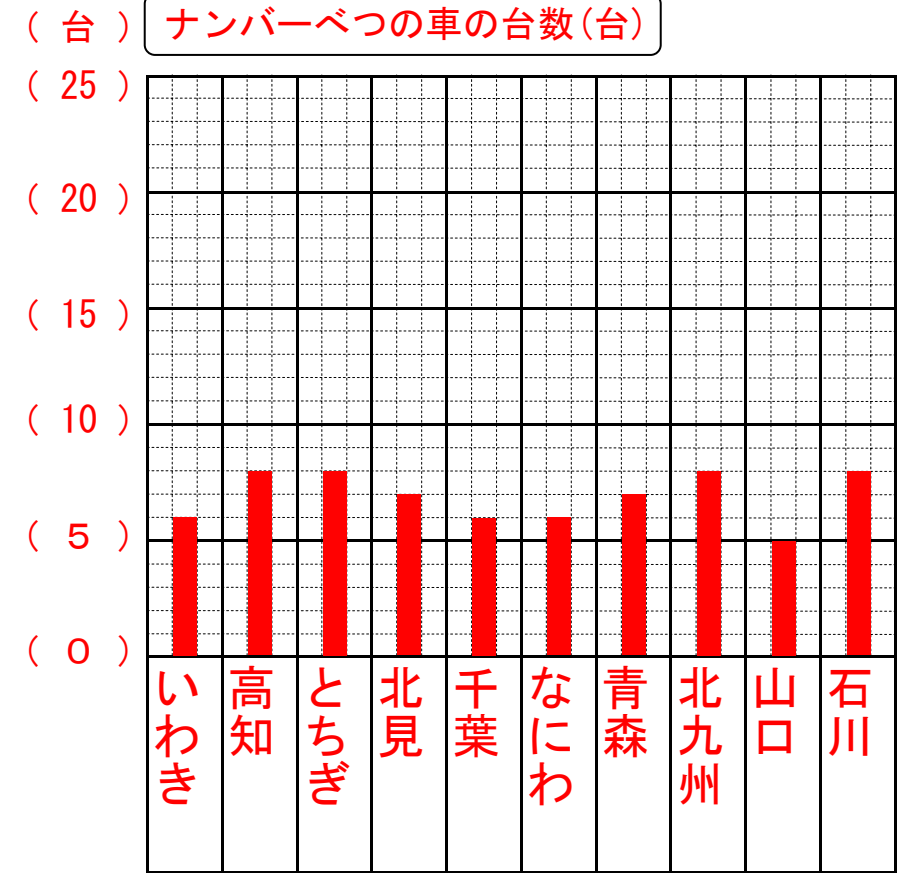
◆ 「色」で分けてみると



◆ 「車のしゅるい」で分けてみると



◆ 「ナンバープレート」で分けてみると



◆ グラフを見てわかることを書きましょう！

- ・ 白の車がいちばん多い。茶の車がいちばん少ない。
- ・ ふつうの車がいちばん多い。バイクがいちばん少ない。
- ・ だいたい同じくらい。高知と北九州と石川は8台が多い。

## 車の数をぼうグラフに表そう

### 1. この単元のシート構成

- 単元名 表とグラフ
  - シート名 車の数を調べよう  
車の数を表にせいりしてみよう  
車の数をぼうグラフに表そう
- ※この単元のシートは、3枚セットで御利用ください。

### 2. ねらい

- 特定の事象を1つの視点から分類整理する活動を通して、1次元表と棒グラフの活用の仕方を理解し、そのよさに気づく。

### 3. 活動のポイント

- シート「車の数を表にせいりしてみよう」で作成した表をもとにして、棒グラフを作成する。3種類の内、最初の棒グラフを扱う段階では、作成の手順を教えるようにする。残りの2種の棒グラフは、練習として子ども自身に作成させるようにする。

### 4. 留意点

- 3つの視点から分類していくようになっているが、棒グラフの作成手順を身に付けさせることを考えると、最初に全体でどれか1つの視点で作成した方がよい。その後で残りの2つの表を作る活動を設定するようにする。  
また、グラフの作成後には、グラフだから分かりやすいことを意識させたい。